

2026 年 8 月 18 日

各位

株式会社ニチレイ
東北電力株式会社

風力発電を活用したオフサイトコーポレート PPA を ニチレイグループの東北 14 拠点に導入

株式会社ニチレイ（本社：東京都中央区、代表取締役社長(CEO)：嶋本 和訓、以下「ニチレイ」）は、東北電力株式会社（本店：宮城県仙台市、代表取締役社長 社長執行役員：石山 一弘、以下「東北電力」）が提供する風力発電を活用したオフサイトコーポレート PPA^{※1} を、ニチレイグループが東北エリアで運営する製造工場や冷凍冷蔵倉庫など計 14 拠点に、2026 年 8 月 1 日、導入しました。

なおニチレイのグループ会社である、株式会社ニチレイ・ロジスティクス東北は、本導入に加え、東北電力が提供する、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）メニューも活用しており、事業運営で使用する電力の再エネ率 100%（実質再エネ含む）を達成しています。



●導入背景

ニチレイグループは、再エネ活用を目的に、製造工場や冷凍冷蔵倉庫などへ、太陽光発電設備の設置を推進するとともに、オフサイトコーポレート PPA の取り組みを進めています。

夜間には発電しない太陽光発電とは異なり、風力発電は夜間も発電できることから、拠点での夜間電力としても活用が可能です。ニチレイグループでは冷却や稼働のため 24 時間、電力を使用する拠点もあることから、更なる再エネ率向上を目的として、本取り組みを決定しました。

ニチレイグループにとって、風力発電を活用したオフサイトコーポレート PPA の導入は初めてとなります。

●導入スキーム

くろしお風力発電株式会社（HSE 株式会社〔本社：茨城県日立市、取締役社長：石田桂〕が 100%出資）が保有する風力発電所(定格出力 1,990kW)で発電した再エネ由来の電力を、小売電気事業者である東北電力が、東北エリアのニチレイグループ 14 拠点に供給しています。



左：風力発電所 右：導入拠点のひとつである仙台物流センター

● ニチレイグループ導入拠点（計 14 拠点）

ニチレイフーズグループ 計 3 拠点

株式会社ニチレイフーズ 1 拠点（白石工場）

株式会社ニチレイフレッシュファーム 2 拠点（洋野農場、有家農場 ※いずれも岩手県洋野町）

ニチレイロジグループ 計 11 拠点

株式会社ニチレイ・ロジスティクス東北 4 拠点（盛岡物流センター、山形物流センター、仙台物流センター、仙台南物流センター）

株式会社ロジスティクス・ネットワーク 7 拠点（青森物流センター、盛岡センター、盛岡西物流センター、山形寒河江物流センター、宮城野物流センター、郡山物流センター、いわき物流センター）

●導入効果

本導入により、ニチレイグループの東北エリア 14 拠点は、年間で約 4,100MWh^{※2}を受電し、年間で約 1,700t の CO₂ 排出量削減効果^{※3}を実現する見込みです。

なお株式会社ニチレイ・ロジスティクス東北は、本導入に加え、東北電力が提供する再エネメニューも活用することで、事業運営で使用する全電力を実質再エネでまかなうことができ、再エネ率 100%を達成しています。

●脱炭素に向けた各社方針

ニチレイ

ニチレイグループは、「食からひろがる幸せを、ニチレイが未来へつなぐ」という企業経営理念のもと、社会的価値と経済的価値の両立による企業価値の最大化をめざし、サステナビリティ経営を推進しています。持続可能な食のサプライチェーンを維持していくため、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを、積極的に進めてまいります。

ニチレイグループのサステナビリティについて：<https://www.nichirei.co.jp/sustainability>

東北電力

東北電力は、お客さまの環境意識の高まりなどによるニーズの多様化を踏まえ、再エネ由来のコーポレート PPA をはじめとするさまざまな「カーボンニュートラルソリューション」を組み合わせた最適なサービス提供を通じて、お客さまの CO₂ 排出量削減に取り組むとともに、地域社会のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

東北電力のカーボンニュートラルソリューションについて：<https://solution-next.tohoku-epco.co.jp/cnsolution/>

※1 Power Purchase Agreement の略。小売電気事業者が、お客さま（需要家）の敷地外にある風力発電所等を所有する発電事業者から再エネ由来の電力を購入し、一般送配電事業者の系統ネットワークを介してお客さま（需要家）に販売する契約方法。

※2 風力発電所の過去の発電実績等に基づく想定値

※3 環境省「電気事業者別排出係数（2024 年度実績）」における東北電力の「メニュー D（残差）の基礎・調整後排出係数：0.000421 t-CO₂/kWh」を基に算出

以上